



反核法律家

特集 2025総会



125

2025年 冬号

-----<目 次>-----

卷頭言 排外主義と力の依存の中で求められるもの 内藤 雅義 1

<特集> 2025総会

日本反核法律家協会2025年総会 総会決議 2

長崎訪問記～平和首長会議総会傍聴、ジョン・バローズ（John Burroughs）博士、
ジャックリーン・カバッソ（Jacqueline Cabasso）先生との懇談、平和公園・
原爆資料館の見学など 森 一恵 27

核抑止を問う—国際法と核兵器禁止条約の視点から

(日弁連第67回人権擁護大会プレシンポジウム「核抑止に未来はあるか?
—被爆の実態と国際法から問い合わせる」埼玉弁護士会企画報告資料)
山田 寿則 30

埼玉弁護士会主催・日本弁護士連合会人権擁護大会プレシンポジウム
谷川 生子 39

歴史の検証と記憶の継承に向き合うユース・馬屋原瑠美さんに訊く

日本反核法律家協会事務局 42

日本政府の核兵器観の変遷

—「原爆裁判」における「転向」と現状— 大久保 賢一 47

ピーター・ワイズ（Peter Weiss）氏逝去の報に接しお悔やみ申し上げます。

日本反核法律家協会 53

《NEW FACE》【第44回】

滝澤 修一 54